

青年部

幕別町立学校食育推進事業



10月25日、当農協青年部による食育推進事業（幕別町立学校食育推進事業）が開催されました。

青年部では、町内で生産されている農作物について理解を深めるとともに、安全でおいしい食材の提供に感謝する気持ちを育むことを目的とした食育推進事業を、毎年この時期に行っております。

今年は、札内南小学校3年生3クラスを対象に実施されました。圃場でビートの収穫とトラクター見学説明会、西和依田近隣センターにて青空授業が行われ、生徒代表が「よろしくお願ひします！」と大きな声で青年部員に挨拶をし、食育事業が始まりました。

初めに、青年部より収穫の際の手順説明を受け、ビート掘りが始まりました。最初はビートを引き抜くのに悪戦苦闘していましたが、徐々にコツを掴み始め

て、1人で引き抜けないビートは友達と一緒に協力して引き抜く姿もありました。また友達と「今日1番大きいビートだ!」と大きさや収穫した数を競い合う生徒もおりました。

次にトラクター見学説明会が行われ、3台用意されたトラクターに青年部員が付き、細かいところまで説明していました。生徒たちは実際にトラクターに触れ、「最高時速は何キロでの」、「これは何の為に付いているの」、「このトラクターの値段はいくらしているの」など、子どもの素直で無邪気な質問に、青年部員も笑顔で返答していました。

また生徒達は、青年部員が着ているツナギの色から「赤先生」「黒先生」と呼び、楽しげに説明を聞いていました。

圃場から近隣センターへ移動し、ビートに関する授業がクイズ形式で行われ、「ビートはカブの仲間である。○か×か?」などといった問題が出題され、和やかなムードの中、無事に怪我もなく、食育推進事業は終了しました。

なお、11月7日には札幌北小学校の3年生が、長芋の収穫を食育推進事業として行う予定です。

農村ホームステイ

去年に引き続き、農村ホームステイの秋の受け入れが十勝管内の農家で行われ、9月26～27日に大阪府立市岡高等学校の37名が、10月18～19日に大阪府立牧野高等学校の40名がそれぞれ幕別町に入村し、1泊2日の日程で十勝農業の生産現場を体験しました。

農村ホームステイ事業は、修学旅行生に農村での生活を体験してもらい、「生産現場や十勝の一次産業に興味を持ってもらう事」「食の大切さや農業と日常生活の繋がりを学ぶ事」を目標として、幕別町では、「まくべつ稔りの里」の主催で、平成24年度から行われています。

札内地区では、市岡高等学校から男子3名が当組合員宅へ入村しました。

また、牧野高等学校からは男子8名、女子2名が当組合員宅へ移動し、生徒達は各農場での日常を体験しました。

酪農を体験した生徒は、牛と羊の搾乳、牛舎の見学、巻かれた枯草の解体などを体験し、畑作を体験した生徒は、手での馬鈴薯収穫、箱詰め、ビート掘り、長芋のポール抜き、圃場見学を行いました。



ビート掘りを体験する学生

ビート掘りを体験した日は最低気温が氷点下4度まで下がり、とても寒い日となりましたが、生徒達は手を止めること

なく一生懸命作業をしていました。その姿を見ていた受入農家さんは「自分よりも働いている」と笑いながら話しておりました。

体験学習以外に、ふるさと館やナウマン象記念館、蝦夷文化考古館といった場所の見学に足を運んだ生徒もあり、都会では体験することのできない十勝ならではの2日間を体験しました。

退村式はまくべつ稔りの里副会長のあいさつから始まりました。退村式後バスの出発前には受入農家へ感謝の言葉を送り、涙を流す生徒も見られました。受入農家からは「またいつでもうちに遊びにおいで」と言葉をかけ、「また絶対遊びに来ます」と生徒は涙ながらに返事をしていました。バス出発までの短い時間でしたが、生徒達は農家の方々を囲み、別れを惜しむように談笑していました。



大阪府立牧野高等学校の生徒と受入農家の皆さん



大阪府立市岡高等学校の生徒と受入農家の皆さん

第40回

まくべつ産業まつり やさい即売会

10月8日、幕別町百年記念ホール前広場にて、幕別町の秋の一大イベント、「第40回まくべつ産業まつり」が、幕別町観光物産協会主催で開催されました。

当日は、天気が良く青空が広がる絶好の行楽日和で、多くの来場者で賑わいをみせていました。

J Aさつないでは去年同様、J A幕別町との合同出店で旬の野菜を販売する野菜即売会を行いました。メイクイン、とうや、玉ねぎ、長ネギ、かぼちゃ、キャベツ、白菜、大根、人参、そば粉など、季節を代表する野菜が販売されました。

毎年野菜即売会を心待ちにしているお客様が多く、販売開始前から店頭には長蛇の列ができました。じっくりと野菜を見て選ぶお客様や「毎年、野菜即売会を楽しみにして産業まつりに来ています。」と両手いっぱい袋を下げているお客様や、遠方の友人に美味しい野菜を届けようと地方発送をするお客様で、賑わいを見せておりました。



ステージでは、ものまねショーや歌唱ショー、かぼちゃ投げ大会、ステージ以外ではポニー馬車の乗車や消防車展示、救助体験、さらに今年から蹴-1グランプリとしてPK（ペナルティキック）大会が行われるなど去年よりさらに活気あふれる祭りとなりました。

年金友の会

「秋の一泊温泉旅行」

年金友の会「秋の一泊温泉旅行」が10月18日～19日に、8名参加の中、「くったり温泉レイク・イン」で開催されました。

当日は天気が良く絶好の行楽日和となり、参加者の皆様は、爽やかな陽気



の中、パークゴルフを楽しみました。その後、懇親会では、カラオケを楽しみながら懇談し、温泉で日頃の体の疲れを癒し、楽しいひと時を過ごしました。